

春陽会静岡研究会

【静岡研究会について】

1997(平成9)年に発足し、今年で19年目を迎えます。

熱海から浜松までの研究生、計19名で構成され、富士市及び藤枝市が主な活動場所です。

静岡研究会の自慢は、明るく、互いに思いやりがあること。

長時間の講評会を癒す差し入れがあったり、静岡作家展の大変な照明設置に、しんどい顔を見せずジョークを言いながら頑張ってくれる人。互いに尊重し、感謝の気持ちが活動のエネルギーになっています。

静岡県の温暖な気候に伴い、人柄はあたたかく、元気な作品が自慢の研究会です。

【平成27年度 研究会活動・展覧会】

- 5月 裸婦デッサン研究会・・・<対象の把握、的確に表現する力を付ける>
- 6月 エスキース検討会・・・<Develop展に向けての批評検討会>
- 7月 第12回Develop展 /東京銀座: Gallery うえすと
・・・<油彩画、アクリル画、ドローイング、版画、8号から20号>
- 9月 研究会総会 および 春陽会静岡作家展に向けての大作批評検討会
- 10月 第18回春陽会静岡作家展 /静岡市役所 静岡市民ギャラリー
・・・<油彩画 アクリル画 ドローイング 版画 50号以上~130号>
- 2月 大作作品講評会・・・ <春陽展に向けての大作批評検討会>



裸婦デッサン研究会



第12回Develop展



第18回春陽会静岡作家展



第18回春陽会静岡作家展



春陽展に向けて作品講評会



春陽展に向けて作品講評会